

公開鍵・秘密鍵生成条件

$$\gcd(p-1, x)=1$$

$$\gcd(p-1, k_2)=1, \gcd(p-1, k_2-1) \neq 2$$

【鍵生成】 大きな素数 p と、 p を法とする乗法群の要素 x を選び、 $k_1 = a^x \bmod p$ (a は p を法とする乗法群の原始根) を計算する。

【公開鍵】 k_1, k_2, p, a

【秘密鍵】 x

【署名生成】 送信者は乱数 r を生成し、以下の計算によって署名 (s, t) を生成する。
ただし、平文を M 、ハッシュ関数を h とする。

$$s = \frac{(r(1-k_2) + h(M))}{xk_2} \bmod (p-1)$$

$$t = a^r \bmod p$$

【署名検証】 受信者は、公開鍵 k_1 を利用して、以下の等式が成立するか否かを検証する。

$$a^{(h(M))} * a^r = ((k_1)^s * a^r)^{(k_2)} \bmod p$$

【偽造方法】

壱: r をでっち上げてから r に対応する s を求める場合。

$$k_1^s = a^{(h(M) + r(1-k_2))} \bmod p$$

右辺は計算できるので、右辺の値に対応する s を求めることになるが、これは難しい。

弐: s をでっち上げてから s に対応する a^r を求める場合。

$$a^{(r(k_2-1))} = a^{(h(M) - xk_2s)} \bmod p$$

右辺は計算できるので、右辺の値に対応する a^r を求めることになるが、
 $\gcd(p-1, k_2-1) \neq 1$ より、 a^r を求めることは困難だと思われる。

執筆者 梅どぶろく ◆21Da3ggG3M